

入場無料

漢詩講演会

杜甫と家族 ～日常を愛し日常を詠う～

講演者＊高芝麻子先生

横浜国立大学教育学部教授

東京大学文学部卒業 博士(文学) 専門は唐詩を中心にした漢詩の世界。
単著に『漢文世界のいきものたち』、共著に『中国古典小説選』第一巻、
『とびらをあける中国文学』等がある。



日程＊2026年6月5日(金)

開場＊13:30

講演＊14:00～16:00

会場＊横浜市開港記念会館講堂

＊入場は無料です。直接会場にお越しください。満席になり次第締め切ります。
＊詳しくは裏面をご覧ください。

急な変更があった場合は神奈川県漢詩連盟ホームページにてお知らせします。



主催／神奈川県漢詩連盟

神奈川県漢詩連盟

検索

<https://kansizonetg.info/shinkanren2022/>

後援／神奈川県教育委員会・横浜市教育委員会



演題：杜甫と家族一日常を愛し日常を詠うー

唐の詩人杜甫は「国破れて山河在り」の句で有名な人物です。同じ詩の中に「家書万金に抵（あ）たる」という句があります。家族からの手紙（家書）が届くならどんな大金を払ってもいいと思えるくらい、家族からの連絡を待ち望む言葉です。この時期の杜甫と家族の関係からお話を始め、家族を描く杜甫の温かな詩がどのように漢詩の世界を豊かにしたか見ていきたいと思えます。

横浜市開港記念会館へのアクセス

所在地

〒231-0005横浜市中区本町1丁目6番地

電車でお越しの方

- ① JR京浜東北線根岸線「関内駅」南口から徒歩10分（約700m）
- ② 市営地下鉄線「関内駅」1番出口から徒歩10分（約700m）
- ③ みなとみらい線「日本大通り駅」1番出口から徒歩1分（約50m）

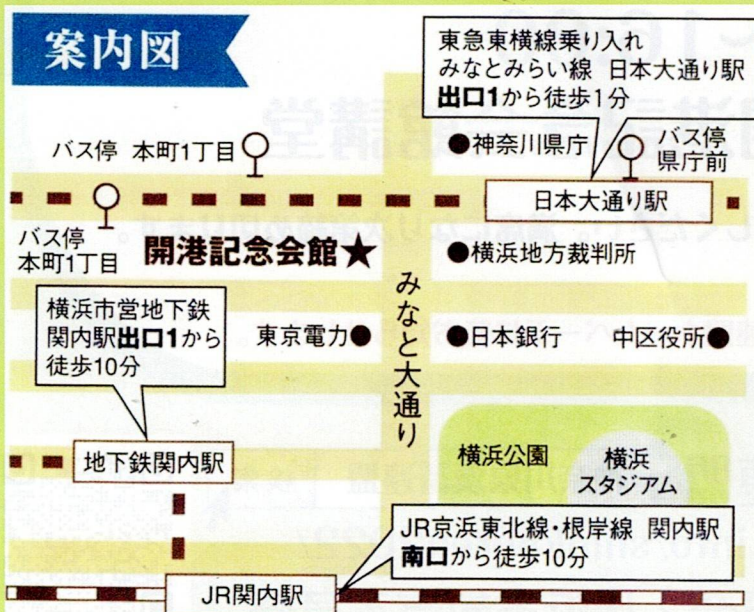
バスでお越しの場合

- ④ 「本町1丁目」から徒歩1分（約50m）
- ⑤ 「日本大通り駅・県庁前」から徒歩3分（約200m）
- ⑥ 「開港記念会館前」から徒歩1分（約10m）

神奈川県漢詩連盟のご紹介

県下の漢詩愛好者の交流・研鑽の場として、平成18年10月に発足し、今年は創立20年目を迎え、現会員約240名を擁しています。その活動は、“漢詩を学ぶ、漢詩で遊ぶ”をモットーに、連盟外の方々とも一緒になり漢詩を楽しむことによって、漢詩愛好家のすそ野を広げていく事を目指しております。活動の詳細は、以下ホームページに掲載されています。是非ご覧ください。

<https://kansizonetg.info/shinkanren2022/>



お問い合わせ

神奈川県漢詩連盟

久川憲四郎

TEL 045-573-3045